

# 高松スポーツ推だより

VOL. 42



平成26年度香川県スポーツ推進委員研修会  
平成26年7月12日(土)  
於：サンポートホール高松



香川県スポーツ推進委員連絡協議会設立50周年記念式典  
平成26年度香川県スポーツ推進委員研修会



全国スポーツ推進委員研究協議会  
平成26年9月25日(木)~26日(金) 於：盛岡市

**めざせ  
オンリーワン!!**

**香川県スポーツ推進委員連絡協議会設立  
50周年記念式典及び  
平成26年度香川県スポーツ推進委員研修会**



平成26年7月12日(土)サンポートホール高松に於いて、香川県スポーツ推進委員連絡協議会設立50周年記念式典及び平成26年度香川県スポーツ推進委員研修会が開催されました。

勤続10年会長表彰は、現役7名・退任2名が感謝状を頂きました。

**勤続10年会長表彰を受賞して**

日新地区 桑島 美矢子

『あつ』と言う間の10年間!!  
ステキな仲間に出会え、スポーツを通じて多くの事を学び楽しめた事に感謝。  
ありがとうございます。これから笑顔で頑張りま〜す。

木太地区 鎌田 恵理

平成16年の春、体育指導委員としての活動が始まりました。広報部、その後バレー部、ドッジボール部を経て今はソフトボール部に所属しています。10年というの長いようで短かったな〜というのが実感ですね。その中で人との出会いと別れを繰り返し、たくさんさんの知識を得ることができました。

これからは、自分の体力と相談しながら、地域の人達との交流の時間を大切にしたいと思っています。  
そして、こんな私を理解し手助けをしてくれている家族に感謝したいと思います。

木太北部地区 上原 誠子

平成16年4月に体育指導委員の委嘱を受けてから、はや10年が過ぎ、この度勤続10年表彰を頂きました。あつと言う間の10年でしたが、振り返ってみれば大先輩方に付いて行くのが精一杯で充分に役割を果たしていないと痛感します。しかし、私を支えてくれたスポ推の仲間や、地域の人々のお陰でここまで続けてこられたのだと思います。これからもいろんな人々との出会い、協力を絆を大切にしよう少し頑張ってみようかと思えます。

古高松地区 森 千佳子

1年ずつの積み重ねで10年が過ぎました。感謝状ありがとうございます。さまざまな行事に参加していく中で、人との繋がりが・縁を感じています。  
諸先輩の後ろ姿を追いかけていた新任時代。今では、追いかける立場。気持ち新たに、地域スポーツの推進に務めていきたいと思えます。

屋島東地区 中 健二

この度の香川県スポーツ推進委員研修会に於いて、10年会長表彰を頂き大変ありがたく思っております。これもスポーツ推進委員の皆様、また地区

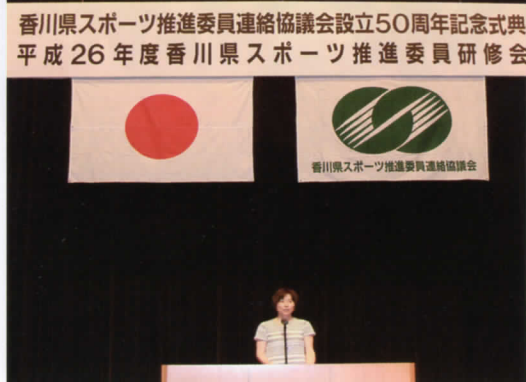
の方々のご協力を頂いて続けられたお蔭だと感謝しております。  
今後も皆様方のご協力を頂き活動をしていこうと思うので、よろしくお願ひ致します。

檀紙地区 東原 志満子

体育指導委員とスポーツ推進委員を経て、檀紙校区の女性としては私はまだ二代目です。何も解らないままお引き受けし、私なりに試行錯誤しながらもあつという間の10年でした。もう少し頑張っていきたいと思うのでよろしくお願ひします。

牟礼地区 那須 ひとみ

県スポ推10年表彰ありがとうございます。皆さんの助けを受けながらの10年間だったと思っております。これからも微力ながら地域スポーツ活動に貢献できるようにがんばりたいと思います。今後ともよろしくお願ひします。



**祝 受賞者一覧表**

- |        |        |    |
|--------|--------|----|
| 桑島 美矢子 | (日 新)  |    |
| 鎌田 恵理  | (木 太)  |    |
| 上原 誠子  | (木太北部) |    |
| 森 千佳子  | (古高松)  |    |
| 中 健二   | (屋島東)  |    |
| 東原 志満子 | (檀 紙)  |    |
| 那須 ひとみ | (牟 礼)  |    |
| 坂東 和子  | (屋島東)  | 退任 |
| 多田 幸子  | (川 島)  | 退任 |



### 第35回高松市さわやかママさん

### ソフトボール大会

### 第16回高松市60歳以上男子

### スローピッチソフトボール大会

### 講評

ソフトボール部担当部長 溝渕 功

どんよりとした曇り空の中、第35回さわやかママさんソフトボール、第16回60歳以上男子スローピッチソフトボール大会が高松市西部運動場にて開催されました。

さわやかママさんの部優勝、仏生山チーム二連覇おめでと

うございます。また、男子の部は二連覇を狙う古高松を、白熱した接戦の末、川添チームが阻止し優勝となりました。川添チームおめでと

うございます。大会の運営に早朝より長時間ご尽力くださいました関係者の皆様、並びにスポーツ推進委員の皆様により厚くお礼を申し上げます。お疲れ様でした。



### さわやかママさん

優勝 仏生山地区  
準優勝 太田地区  
第3位 前田地区

### 優勝チームコメント

仏生山チーム監督 水津 繁美

第34回・第35回高松市さわやかママさんソフトボール大会に、2年連続優勝出来たこと大変嬉しく思います。練習は毎週木曜日ナイター、毎週日曜日、各2時間ですが選手は家庭、仕事等で揃うのは4〜5人、大会で全員が揃うといった状況です。暑い日寒い日選手が頑張った成果だと思えますと共に家庭(家族)のご理解、又、地域、特に地元体育協会の協力で得たものだと思います。努力は決して裏切らない。と選手一同これからは練習に邁進していきます。ありがとうございます。

### 60歳以上男子

優勝 川添地区  
準優勝 古高松地区  
第3位 前田地区

### 優勝チームコメント

川添チーム監督 滝下 久夫

まさか、まさかの!? 50歳代・60歳代ダブル優勝です。50歳代とメンバーは二人しか変わらない為、チームワークは、あ、うんの呼吸ではつぐんです。

第一試合、サヨナラ勝ちで勢いが付き、決勝までの4試合は大変でした。優勝し疲れも飛びました。前日の雨でグラウンド

状態が悪いなか、スポ推の方々のおかげで試合が出来、大変お世話になりました。来年は2連覇目指します!?



### ファミリー健康体力向上事業 体力測定会

会長 城門 政文

体力測定会につきましては、平成26年度のスポ推連合の委託事業を、香川県スポ推連絡協議会が受託し、県下5市・町で開催をします。高松市においても1会場として開催をしています。事前の準備なども十分ではなく、スポーツ推進委員の皆様にもご迷惑おかけし、無理もお願いしますがご協力を感謝いたします。平成27年度よりは、スポ推連合、香川県スポ推連絡協議会の手を離れ、高松市スポ推連の事業「ライフワーク」として開催、実施していく計画をしたいと思います。皆様のご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

### 最初の実施ブロックとして

第4ブロック理事 宮脇 靖子

10月12日(日)に、平成26年度ファミリー健康体力測定会を林小学校で行いました。

私はコーディネーター及びアドバイザー

### 体力測定会実施日

- 第1ブロック 11月16日(日) 於:古高松小学校
- 第2ブロック 11月24日(月・祝) 於:花園小学校
- 第3ブロック 10月19日(日) 於:太田小学校
- 第4ブロック 10月12日(日) 於:林小学校



講習会に参加する事ができなかった為、どんな事をするのだろうか、何をすればいいのだろうか、何もわからないまま今井さんにお任せして、無事終える事が出来ました。参加人数も70人近く集まって頂き、参加して頂いた人達から「こういう機会は今までなかったし、自分の体力結果と評価がデータでわかり参加してよかった。」という声を聞いて、私達スポーツ推進委員はニュースポーツの紹介も大事ですが、健康体力測定を実施して、健康と運動に関心を持ってもらう事も大事な役目だと思えました。私自身も測定会に参加して自分の体力を評価してみたいです。お手伝い頂いたスポーツ推進委員の皆さんありがとうございました。

第55回全国スポーツ推進委員  
研究協議会岩手大会に参加して

木太地区 鎌田 恵理

平成26年9月25日～26日、盛岡アイスアリーナに三千二百人余りの委員が集まりました。本大会がアイスアリーナで開催されるのは初めてだそうです。岩手県下には五千人を収容できる会場が他にないとの事でした。

盛岡市に東日本大震災の影響はあまり見られず：しかし、会場内ではパネルでの震災の紹介が行われており、思わす息をのむ写真もありました。

被災県での開催は改めて地域における『社会の絆』の重要性を認識しました。

開会式ではそれぞれの勤続表彰が行われ、高松市から釜埜房夫元委員が勤続30年で表彰されました。長い間本当にお疲れ様でした。

今回の講演はトリノ・バンクーバー・ソチパラリンピック冬季大会で素晴らしい成績を残した狩野亮(かのうあきら)選手でした。大変な障害を乗り越え、バンクーバーで金メダル、そしてソチでは金メダル2個を獲得事ができました。でも、その4年間は決して順風満帆ではなかったようです。

フワフワとした気持ちと『おごり』という魔物が心の中に生まれ、ソチ1年前のプレ大会で転倒、そしてそのトラウマを抱えたままソチ大会がスタートを切りました。

4年に一度の緊張感とプレッシャーで感情をコントロールする事が出来なくなっただけです。そこで彼がした事はイメージトレーニングを繰り返して、疑似体験をする事で誰にも負けない自信を身に

付けたそうです。全てを受け入れ覚悟をする。さらに感謝する気持ちを改めて振るい立たせ、関わってくれた人達はもろんですが、道具のひとつひとつにも『頑張ろうな！』と声を掛けた。というお話でした。80分がアツという間に過ぎていきました。

壇上から退場する狩野選手の後ろ姿に会場からは感動の涙と惜しみない拍手が起きました。その車椅子姿が凛々しくかっこ良くも見えたのは私だけでしょうか！

会場を後にバスの窓から見た畑一面のスキの穂、そして東北の空はいち早く秋を感じさせ、澄み切った山々は紅葉を迎えようとしていました。

往復二千七百五十三キロの旅『弾丸バスツアー』とてもいい体験ができました。



第20回高松市民スポーツフェスティバル  
第9回ファミリーマラソン in AJi

川岡地区 猿養 直樹

10月26日(日)秋晴れの中、第9回高松市ファミリー&クォーターマラソン in AJiが3km、5km、12kmの3部門約千四百名の参加で盛大に開催されました。

今回、初めてスポーツ推進委員として沿道警備をしました。3kmの部ではつらそうに走る子どもを励ましながら走る父母達、5kmの部ではコスプレ姿で楽しそうに走る人達、12kmの部では健脚自慢の本格的な人達と、たくさんの地元の人達の声援を受けながら誰一人とリタイアもなく大きなトラブルもなく見事全員完走で無事終わりました。

今回、沿道警備をしてみた事はスポーツ推進委員を含めた大会関係者、ランナー達、沿道で声援を送る地元の人達が一つとなつて大会を盛り上げて成功させようとしている姿を見て、これからも続けて盛大に開催できるように少しでも力になれればいいなあと思いました。

当日、参加された皆さんお疲れ様でした。



インフォメーション

【お見舞】

福家 誠さん 円座地区

【お悔み】

【供・生花】  
高松市体育協会  
名誉会長 高橋久夫氏

編集後記

全国スポ推から委託を受けた、「体力測定会」も、第4ブロックを皮切りに、各ブロック毎に順調に開催されているようです。コーディネーター&アドバイザー講習の成果も試されています。互いに協力しながら、市スポ推連の事業として続けていけたらと思います。立冬も過ぎ、冬本番のような寒い日が続いています。インフルエンザにも要注意です。

体調管理に気をつけて!!  
「スポ推だより42号」をお届けします。  
(広報部)

発行／高松市スポーツ推進委員  
連絡協議会  
編集人／城門政文  
編集／広報社  
印刷所／万成社  
題字・高松市長 大西 秀人